

荒井 延明(あらい のぶあき) BVSc, MVSc, PhD. プロフィール

1985年 帯広畜産大学 獣医学科卒業 家畜解剖学教室に所属

1987年 北海道大学大学院形態機能学専攻 修士課程修了 獣医学修士 獣医師

1987年～1990年 東京都文京区 トライアングル動物病院 にて勤務

1990年～1996年 北海道札幌市 札幌総合動物病院 にて勤務(1993年～ 同 北郷病院 院長)

1996年～2004年 ペットフードのアイムス・ジャパン(株) にて犬と猫の栄養学に関する専任獣医師として勤務

2004年～ 犬猫の血清検査サービスを実施するラボ会社:スペクトラム ラボ ジャパン(株)に勤務

テクニカル・ディレクターに就任 サーベイを中心に研究活動を行う

東京都世田谷区在住。動物皮膚科のホームドクターとして

北海道・東京・千葉・神奈川・愛知・兵庫において、複数の動物病院にて出張予約診療にあたる

2006年 9月～日本獣医生命科学大学 獣医外科教室に大学院研究生として所属

2010年 1月～2013年 3月 日本獣医生命科学大学 動物医療センターにて皮膚科診療スタッフとして従事

2012年 11月 同大学大学院において獣医学博士号の学位を取得

論文・著書・訳書:

○ 犬のアトピー性皮膚炎の発症年齢と臨床症状

獣医疫学雑誌 第16巻 第2号 pp126-134 (2012年12月 査読後掲載)

(荒井延明・薄井志保・瀬戸雄三)

○ 薬物スコアを用いた犬のアトピー性皮膚炎に対する減感作療法の評価

動物臨床医学 Vol.22 No.2 pp53-60 (2013年6月 査読後掲載)

(荒井延明・中丸大輔・原 康・多川 政弘)

○ 伴侶動物治療指針 Vol.1 (犬のアトピー性皮膚炎の治療の章)(チクサン出版社) 執筆

○ 伴侶動物治療指針 Vol.2 (脂質代謝解析結果の治療への応用 の章)(緑書房) 執筆

○ 伴侶動物治療指針 Vol.3 (バイオフィルムへのアプローチ の章)(緑書房) 執筆

○ 伴侶動物治療指針 Vol.5 (舌下免疫療法 CAD の新しい治療 OP の章)(緑書房) 執筆

○ 伴侶動物治療指針 Vol.6 (歯周病原細菌の悪性度 の章)(緑書房) 執筆

○ 伴侶動物治療指針 Vol.7 (ICADA2015の解釈と国内での適用 の章)(緑書房) 執筆

○ 改訂新版 ネコの病気百科(栄養と病気の章) (誠文堂新光社)執筆

○ やさしくわかる犬の皮膚病ケア Tim Nuttall 著 (ファームプレス社)共訳

○ CAP 2005年 第8号(No.194)(チクサン出版社)

「アトピー性皮膚炎の治療に減感作療法を取り入れる」

○ 愛犬の友 2005年10月号(誠文堂新光社)

「やっかいなアレルギー克服術」

○ CLINIC NOTE 2006年7月号(No.012) (インターズー社)

「海の向こうの減感作療法:減感作推進派獣医師がオハイオ州で見えてきたもの」

○ 小動物臨床 Vol.27 No.5(2008.9) (山水書房)

「Th1/Th2 バランスからみた犬のアトピー性皮膚炎のトータルマネジメント
動物に優しい治療をこころがける」

○ 愛犬の友 2009年2月号(誠文堂新光社)

「犬も花粉症? -アトピー性皮膚炎との関連性について」